

高森南郷檜コースター絵つけ

1 活動の目的、効果

(1) 体験活動上の効果

◎阿蘇の自然に親しむ ◎自主性・創意工夫 ○課題克服・達成感

(2) ESDの課題解決に必要な7つの能力・態度

⑥ つながりを尊重する態度

人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度

2 活動の詳細

<p>概要 (セールスポイント)</p>	<p>阿蘇郡高森町にある南郷檜は、地元の森林資源を有効活用することで、森林保全や地域経済の発展に貢献しています。南郷檜を使った木製品は、木材本来の風合いを生かしたデザインが特徴で、使い込むほどに味わい深くなります。</p> <p>また、制作前に高森観光振興機構が取り組んでいる SDGs の活動を紹介した動画を鑑賞し、地域の自然と人々が共生する社会の実現について学習をすることができます。</p>				
<p>諸条件</p>	<p>実施形態</p>	<p>自主活動</p>		<p>提出書類</p>	<p>食事・教材注文票 (材料の注文)</p>
<p>必要経費</p>	<p>特定研修活動実施経費 (1人 50円) +材料費 (1人 360円)</p>		<p>所要時間</p>	<p>SDGs の学習 (20分) + 絵つけ (45分) + 片づけ (10分)</p>	
<p>活動場所</p>	<p>研修室</p>		<p>対象・人数</p>	<p>小学校低学年以上 最大 300人</p>	
<p>時期</p>	<p>通年</p>	<p>事前下見</p>	<p>不要</p>	<p>天候</p>	<p>全天候</p>
<p>準備するもの</p>	<p>青少年交流の家で貸し出し可能な物 ・パレット ・筆 ・DVD 等</p>			<p>団体で準備する物 【参加者】・筆記用具 ・絵の具 ・色鉛筆等 【指導者】・マジック 等</p>	
<p>役割分担</p>	<p>青少年交流の家が行うこと</p> <p>1 道具の準備をし、引率者 (担当者) への説明を行う。(活動開始 30 分前までに)</p> <p>① 貸出物品について ② 活動の進め方について ③ 安全管理について ④ 活動後の片づけについて</p> <p>4 貸出物品を受け取る</p>			<p>団体の引率者が行うこと</p> <p>1 交流の家職員から説明を受け、貸出物品を受け取る。(活動開始 30 分前までに)</p> <p>2 売店で材料を購入する。</p> <p>3 準備から片付けまでの指導を行う。</p> <p>(1) 高森観光振興機構の SDGs に取り組んでいる動画 (DVD) を鑑賞する。</p> <p>(2) 南郷檜の側面をやすりで削り、香りを確かめ、国産檜の良さを実感する。</p> <p>(3) 絵付けを行う。</p> <p>(4) ふりかえり、後片付けを行う。</p> <p>ふりかえりのポイント (例)</p> <p>① 高森町の SDGs の取組で良いと思ったことは何ですか。</p> <p>② 南郷檜の香りや感触についてどんな感想を持ちましたか。</p> <p>③ 森林保全だけでなく森林活用はどうして大切だと思いますか。</p> <p>4 貸出物品を返却する。</p>	

3 SDGsで目指す姿



15.4 2030年までに持続可能な開発に不可欠な便益をもたらす山地生態系の能力を強化するため、生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う。

阿蘇郡高森町の南郷檜について興味を持つとともに、森林保全だけでなく森林資源を持続的に利用することも大切であることに気づき、豊かな自然を守るために自分にできることを考え行動しようとする姿。

自分で作った作品に愛着を持ち、大切に長く使うようになることをとおして、身の回りにあるものも同じように大切に使う姿。

南郷檜コースター絵つけ

材料・道具・用具



- パレット ・ 筆 ・ 筆記用具
- 絵の具 ・ 色鉛筆 ・ マジック

【注意】

- 絵の具だとにじむことがあります。
- 絵の具やマジックの貸し出しは行っておりません。団体に準備してください。

(展開例)

① 高森町の SDGs に取り組んでいる動画 (DVD) を鑑賞し、森林を守る取組の大切さについて考えましょう。

② 南郷檜の外側をやすりでこすりましょう。



こすり具合は、お好みで!

③ 南郷檜の表面に色をぬったり、文字を書いたりする。

【ポイント】

- あらかじめ、どんなことを描くかテーマを決めましょう。

(テーマの例)

- 交流の家で過ごした数日間の思い出
- 学習のふりかえり
- 阿蘇の風景 など